

パイプドHD株式会社 (3919)

2017年2月期
決算補足資料

2017年3月31日
パイプドHD株式会社

本資料について

2015年8月以前は株式会社パイプドビッツ

2015年9月以降はパイプドHD株式会社

の定性及び定量情報となります。

1. 2017年2月期 決算情報

2. 中期経営計画2017 総括

3. 中期経営計画2020 目論見

4. 2018年2月期 業績予想

1. 2017年2月期 決算情報

2. 中期経営計画2017 総括

3. 中期経営計画2020 目論見

4. 2018年2月期 業績予想

業績ハイライト

	17.2期	16.2期	増減	増減率
				(百万円)
売上高	4,802	4,006	+795	+19.9%
営業利益	845	580	+264	+45.6%
経常利益	864	560	+303	+54.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	404	247	+156	+63.1%
1株当たり 当期純利益 (円)	53.30	31.69	+21.61	+68.2%
有効アカウント数 (件)	10,676	10,734	△58	△0.5%

参考：業績予想に対する着地

(百万円)

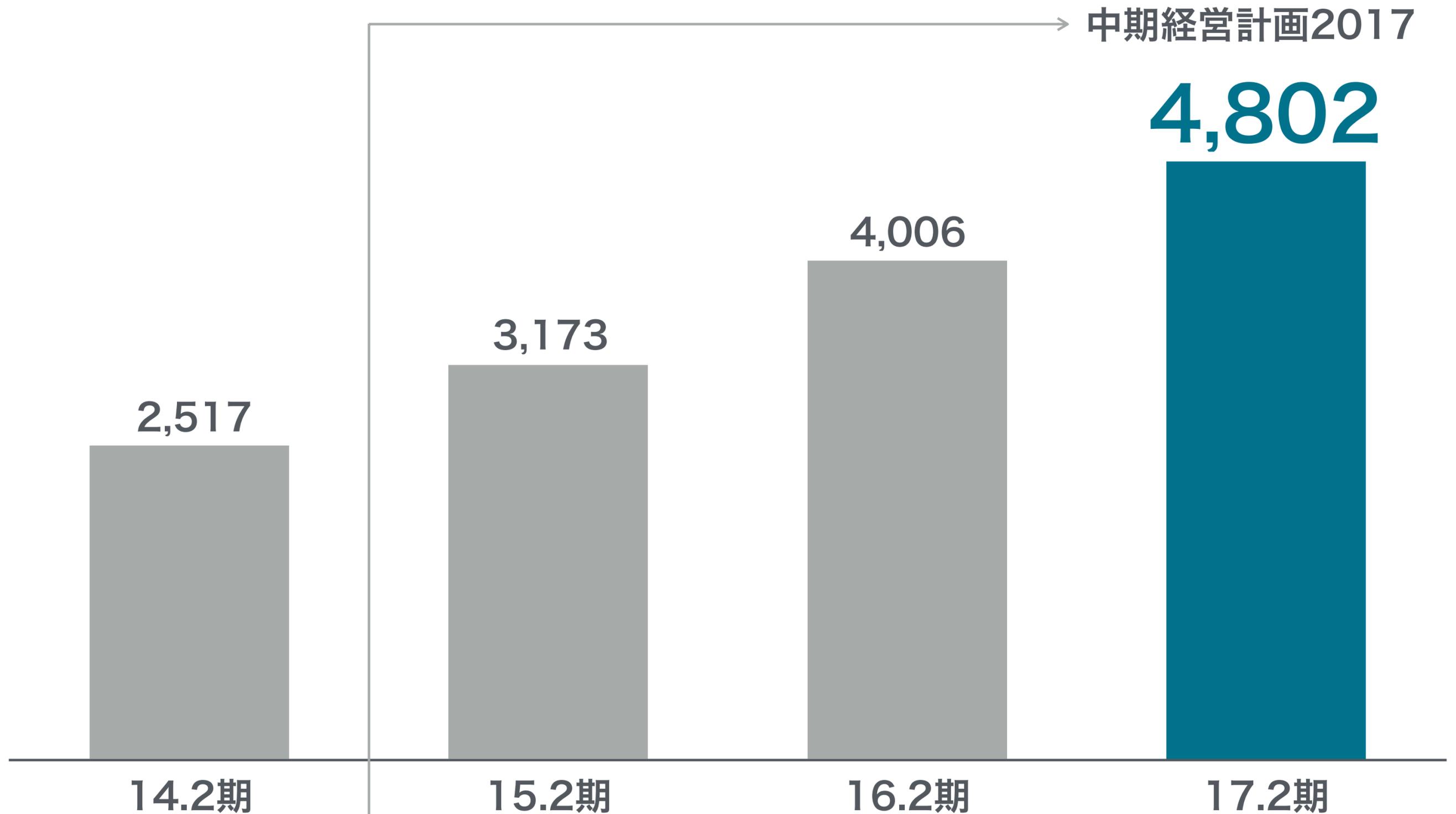
	17.2期 実績	17.2期 予想	増減
売上高	4,802	4,800	+2
営業利益	845	830	+15
経常利益	864	830	+34
親会社株主に帰属する 当期純利益	404	430	△26
1株当たり 当期純利益 (円)	53.30	56.67	△3.37

※ 2016年12月28日公表の「一部事業からの撤退及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」で、業績予想を修正しております。

売上高の推移

17期連続増収

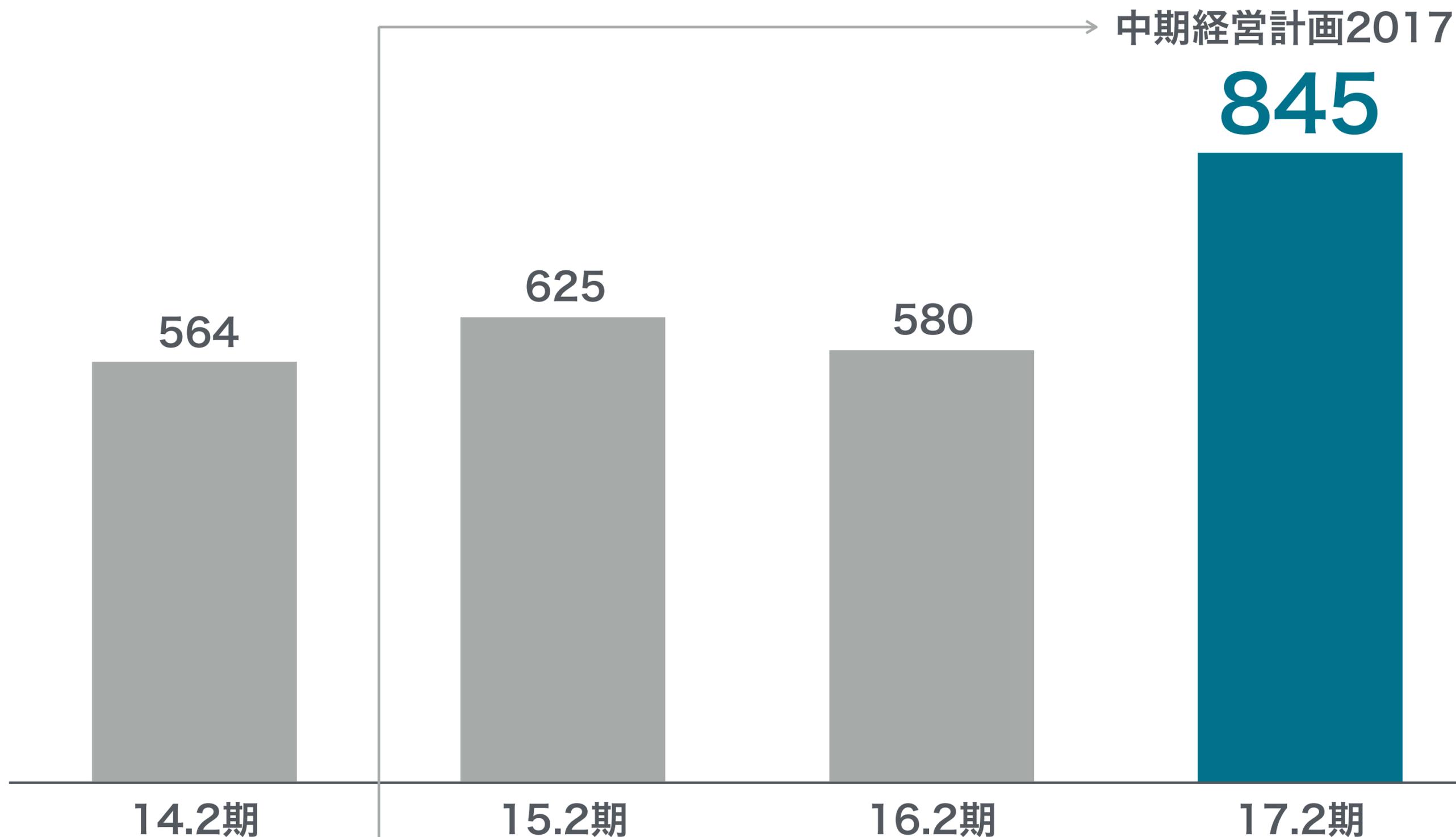
(百万円)



営業利益の推移

前期比45.6%伸長

(百万円)

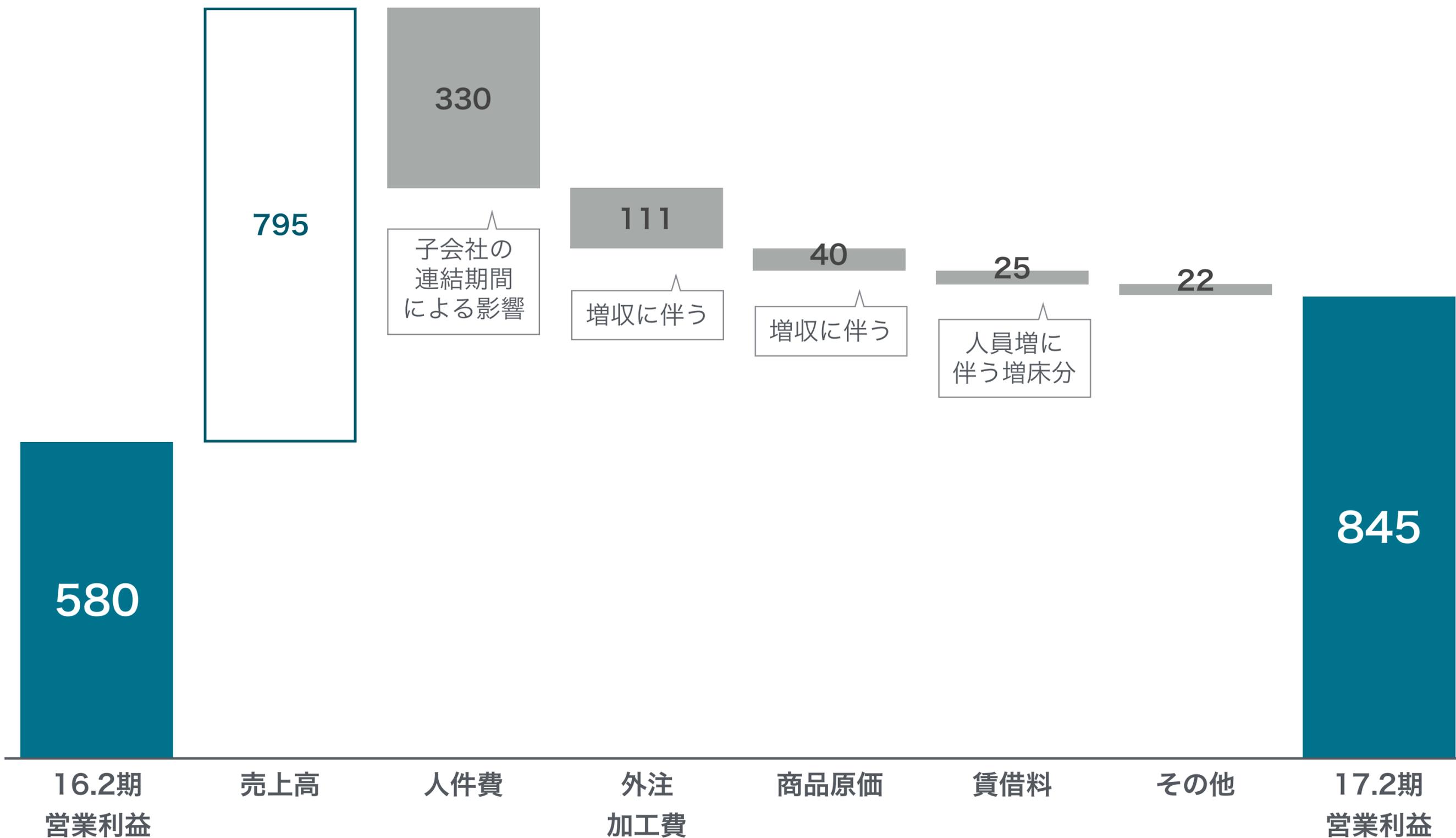


営業利益の増減要因

(百万円)

増加要因

減少要因



セグメント情報

(百万円)

17.2期

売上高

損益

主な
事業内容

情報資産プラットフォーム

3,386

853

構成比71%

スパイラルを中心とした
PaaSの提供

広告

231

55

5%

各種ネット広告の代理販売

ソリューション

1,183

△62

25%

アパレルEC運営、BIM制作、
デジタルCRM事業、オーダー
メイド人材育成代行、ほか

合計

4,802

845

—

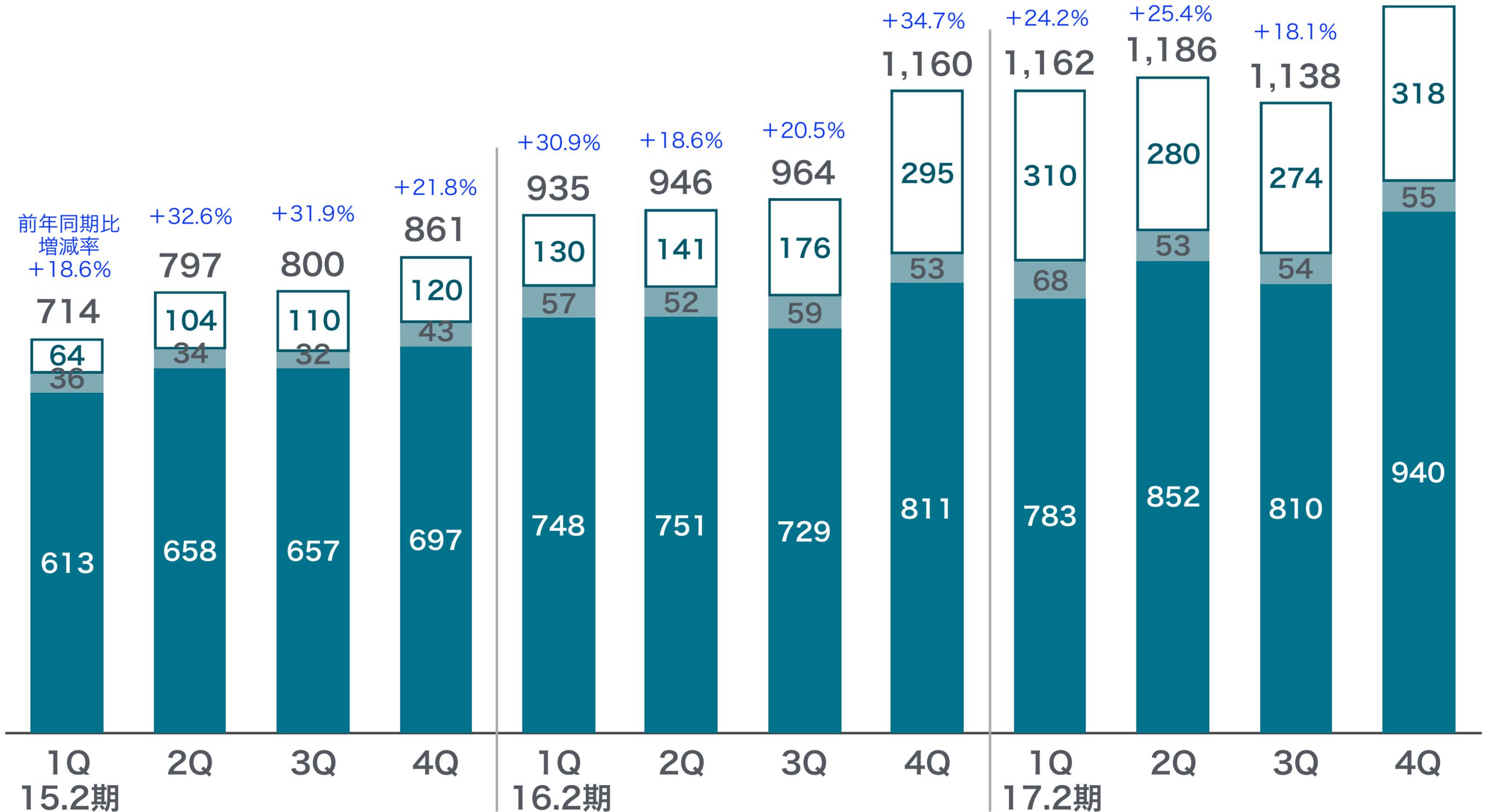
※ 広告事業の売上高は、広告枠の仕入高を売上高から控除する純額（ネット）を採用

※ 広告枠の仕入高控除前の総額（グロス）の売上高は2,240百万円

セグメント別 売上高の推移

■ 情報資産プラットフォーム ■ 広告 □ ソリューション (百万円)

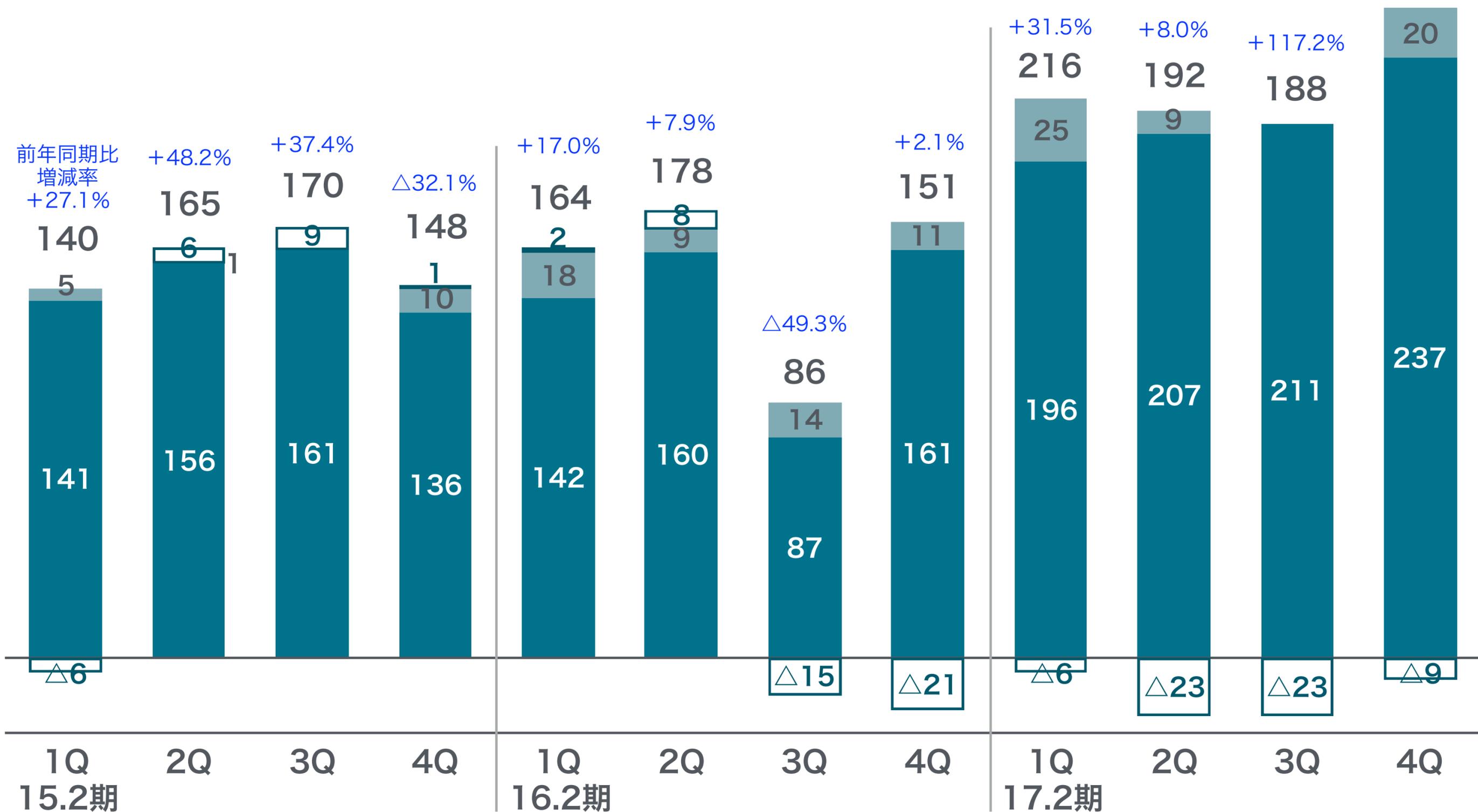
情報資産プラットフォームとソリューションを中心に伸長 +13.3% 1,314



セグメント別 営業利益の推移

■ 情報資産プラットフォーム ■ 広告 □ ソリューション (百万円)

情報資産プラットフォームが牽引 +64.2% 248



貸借対照表

(百万円)

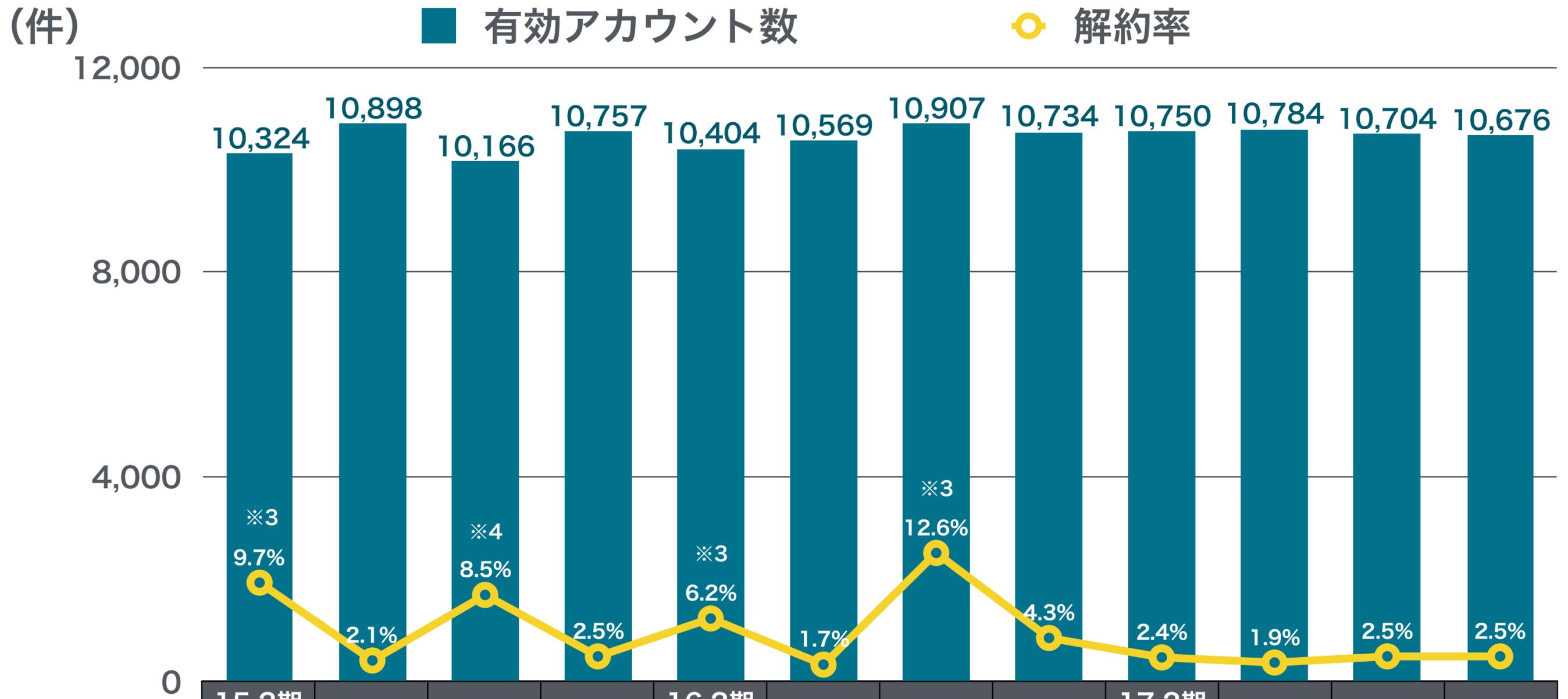
	17.2期	16.2期	増減	
流動資産	3,340	1,919	+1,421	現預金+1,223
固定資産	1,723	1,837	△113	
資産合計	5,064	3,757	+1,307	
流動負債	1,818	1,873	△54	
固定負債	1,155	50	+1,105	長期借入+1,106
負債合計	2,974	1,923	+1,051	
資本金	500	500	+0	
資本剰余金	260	403	△143	配当△144
利益剰余金	2,245	1,841	+404	
自己株式	△894	△894	±0	
その他	△23	△17	△5	
純資産合計	2,089	1,833	+256	
自己資本比率	41.2%	48.6%	△7.5%	
1株当たり 純資産額 (円)	274.71	240.98	+33.73	

CF計算書

(百万円)

	17.2期	16.2期	増減
営業活動によるCF	623	424	+198
<small>税引前当期純利益+775 減価償却費+191 法人税等支払△308 売上債権△76</small>			
投資活動によるCF	△179	△734	+555
<small>無形固定資産（主にソフトウェア開発）△169</small>			
財務活動によるCF	779	△138	+917
<small>借入+2,100 借入返済△1,178 配当△144</small>			
現金及び現金同等物の 期末残高	2,143	920	+1,223

有効アカウント数と解約率の推移



	15.2期 1Q	2Q	3Q	4Q	16.2期 1Q	2Q	3Q	4Q	17.2期 1Q	2Q	3Q	4Q
獲得数	1,207	789	189	849	319	348	1,667	298	271	243	199	239
解約数	979	215	921	258	672	183	1,329	471	255	209	279	267
純増数	+228	+574	△732	+591	△353	+165	+338	△173	+16	+34	△80	△28
有効アカウント数	10,324	10,898	10,166	10,757	10,404	10,569	10,907	10,734	10750	10784	10704	10,676
解約率 ※2	9.7%	2.1%	8.5%	2.5%	6.2%	1.7%	12.6%	4.3%	2.4%	1.9%	2.5%	2.5%

※1 全事業の有効アカウント数（無償アカウントやテストアカウントを除く）を集計

※2 解約率＝解約数÷前Q末有効アカウント数

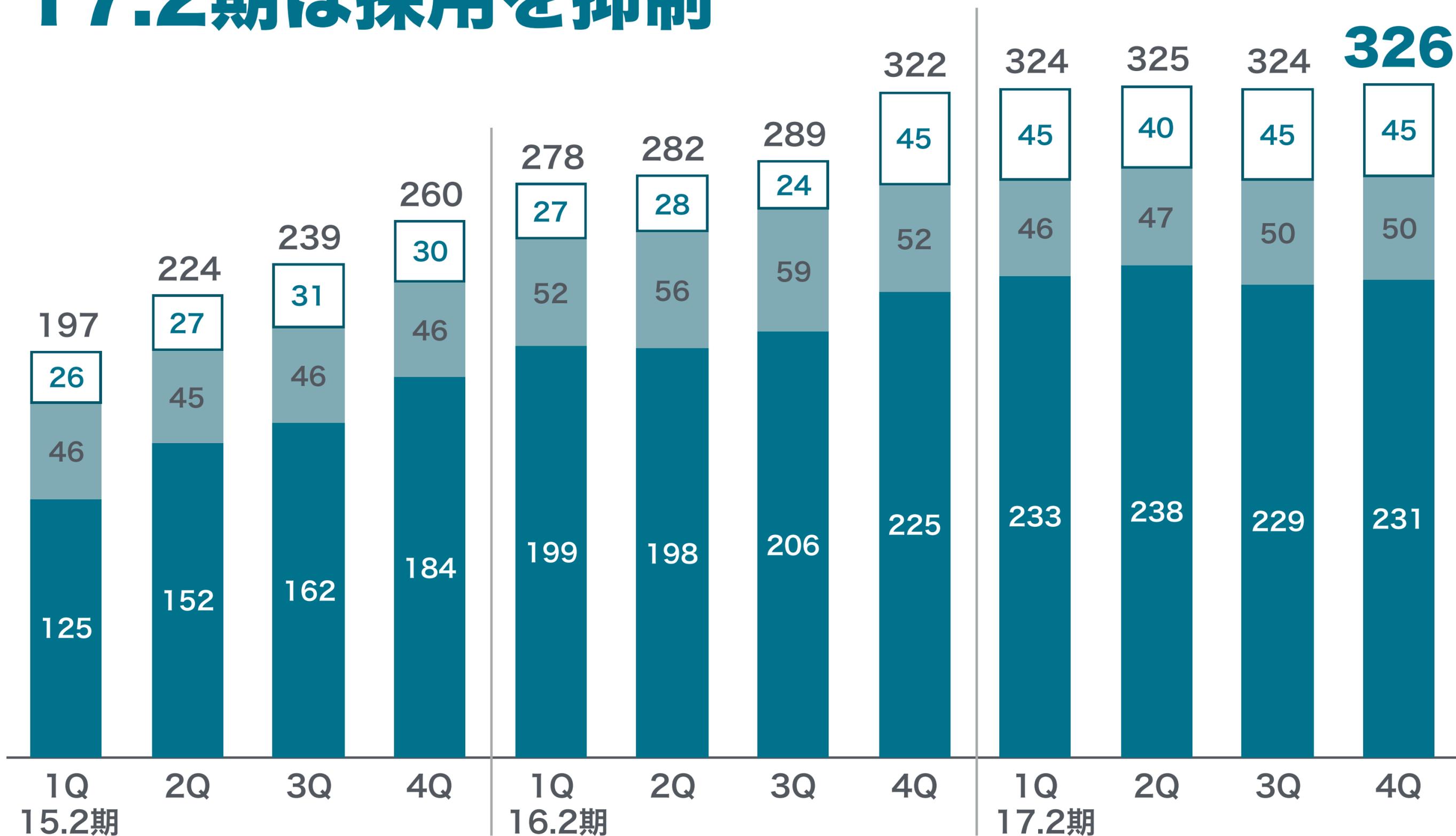
※3 スパイラルプレースの中型/大型解約が発生したため一時的に解約率が増加

※4 ネットde青色申告フリーミアム化に伴い、有効アカウント443件が減少

従業員数の推移

■ 営業/サポート/セールスエンジニア ■ 開発/保守 □ 管理/他 (人)

17.2期は採用を抑制



1. 2017年2月期 決算情報

2. 中期経営計画2017 総括

3. 中期経営計画2020 目論見

4. 2018年2月期 業績予想

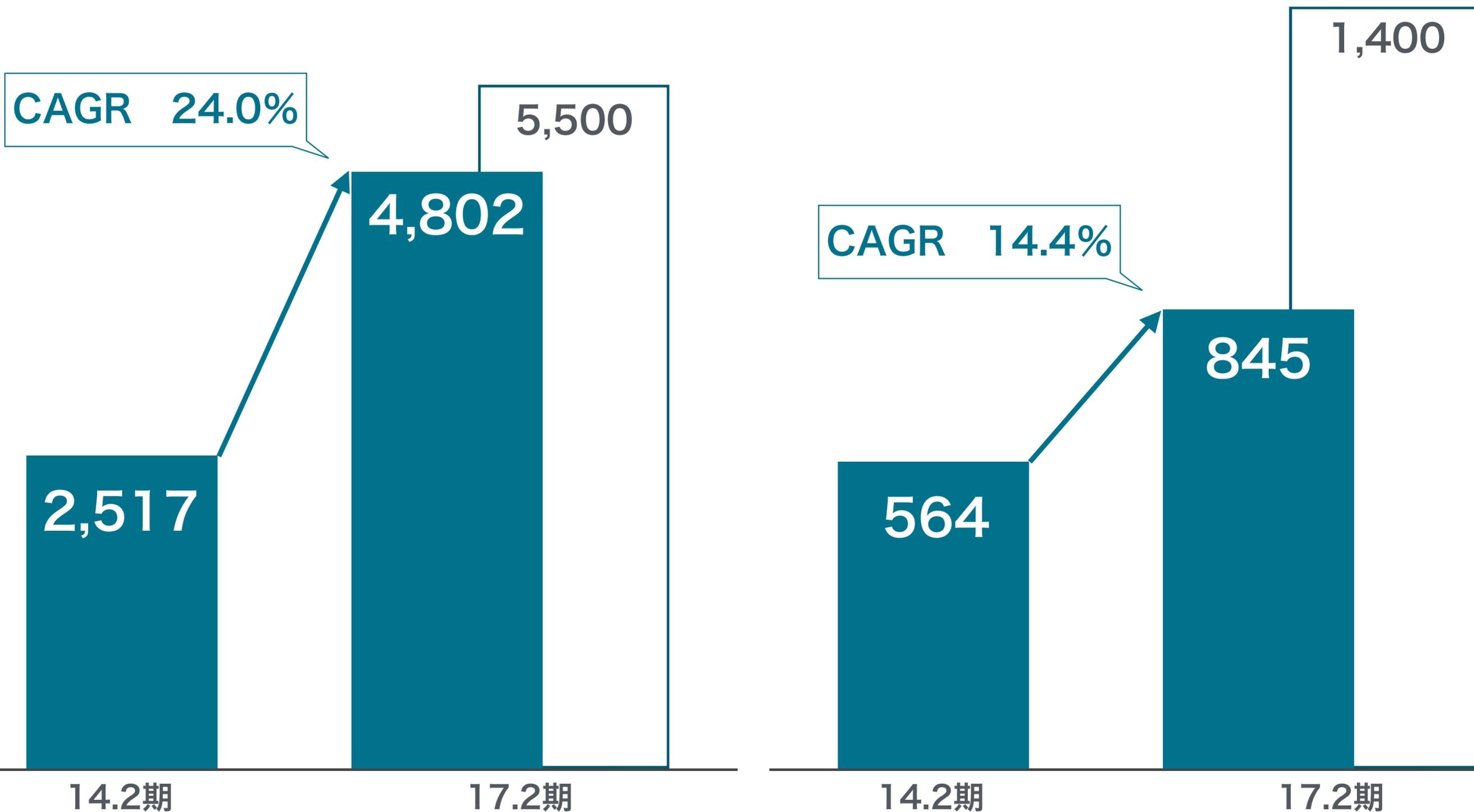
中期経営計画2017 実績

□ 目標
■ 実績

売上

営業利益

(百万円)



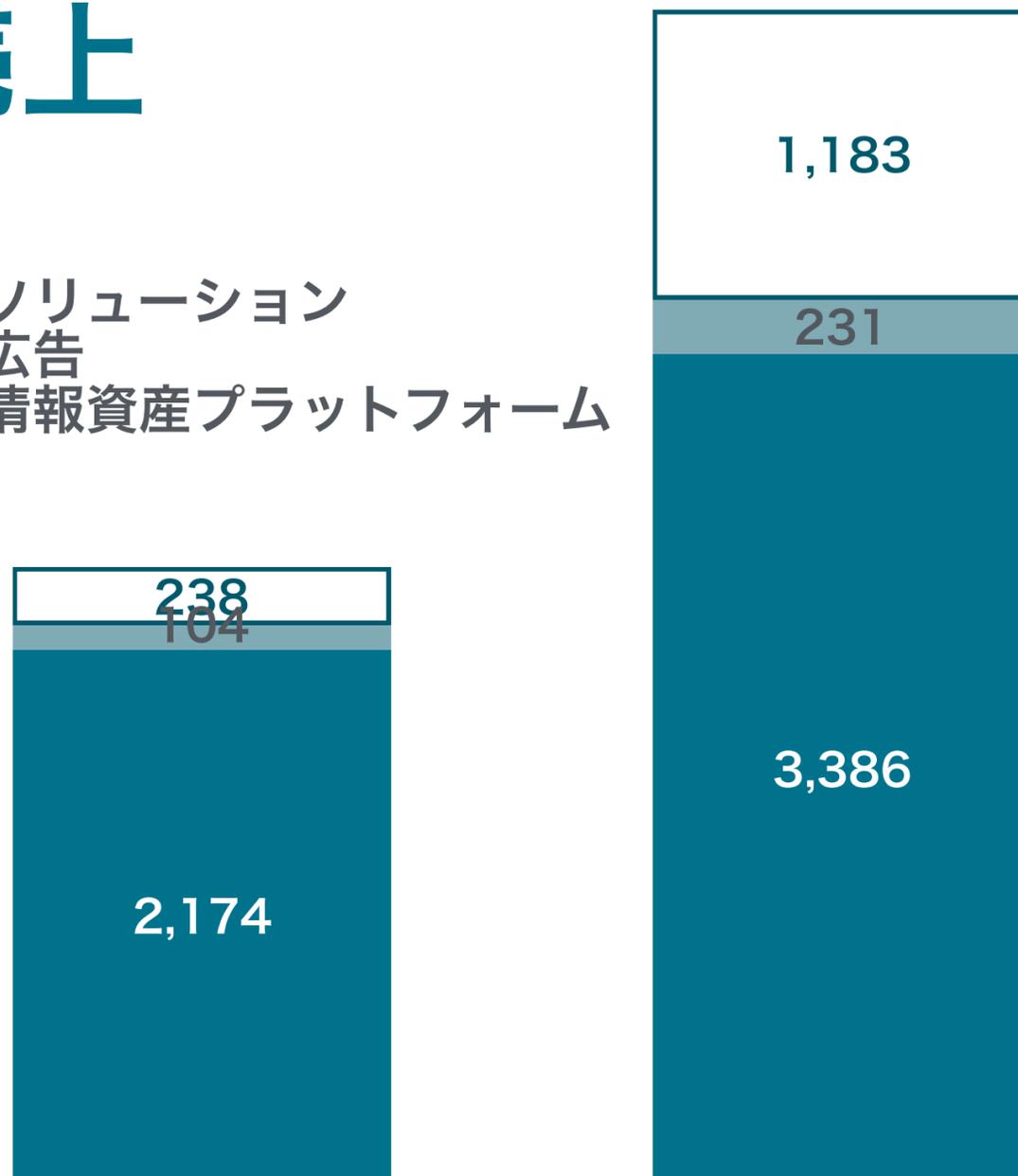
※ 2016年2月29日公表の「中期経営計画の業績目標の見直しに関するお知らせ」で、中期経営計画2017の目標を修正しております。

3年間の成果 セグメント業績

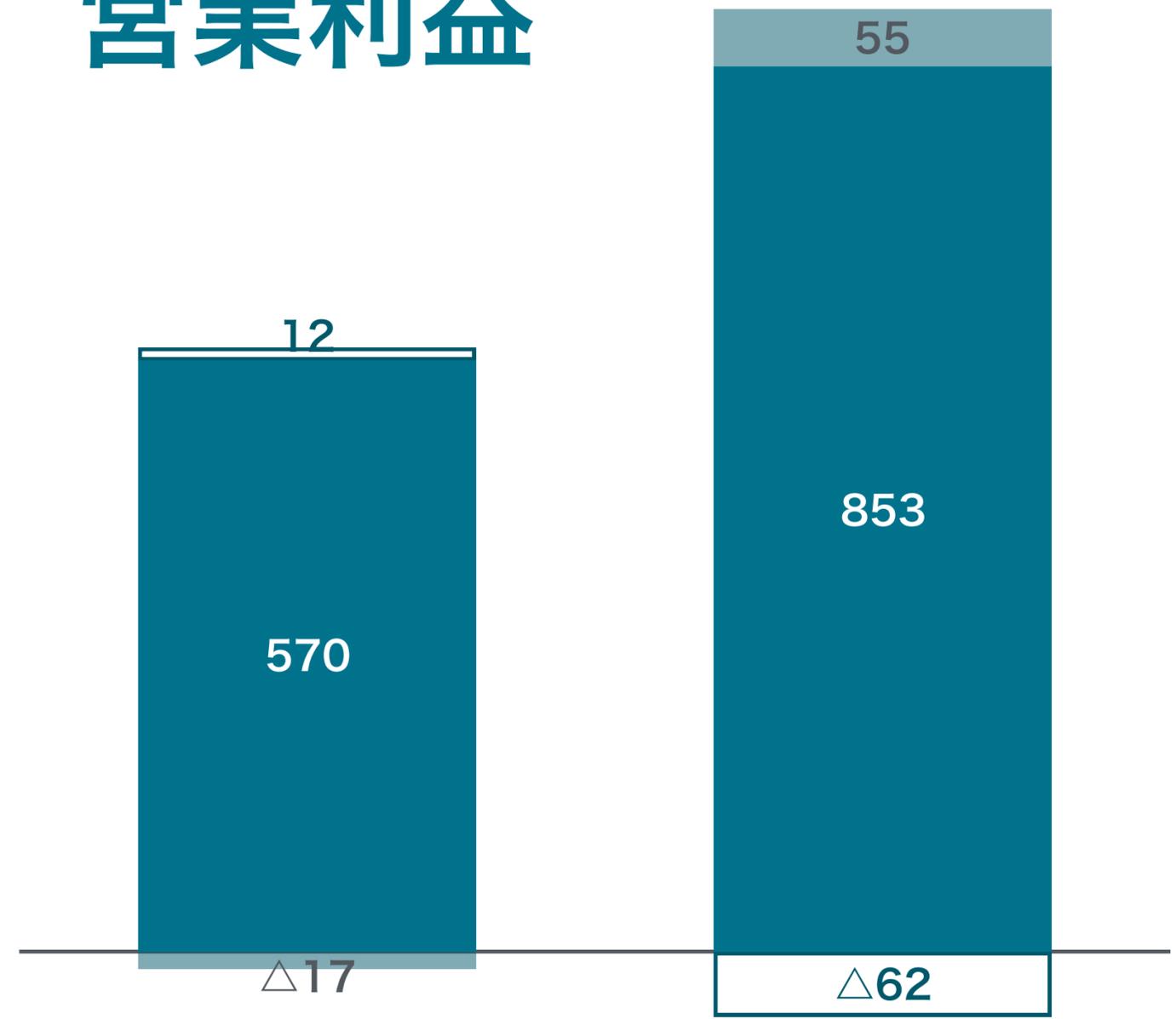
情報資産プラットフォームと広告は堅調に伸長。
ソリューションは新たに加わった事業により売上増だが利益は減少
(ただし不採算事業からの撤退や赤字事業の黒字化により足元の業績は回復傾向)
情報資産プラットフォームの一強体制からの脱却は今後も課題

売上

- ソリューション
- 広告
- 情報資産プラットフォーム



営業利益



14.2期

17.2期

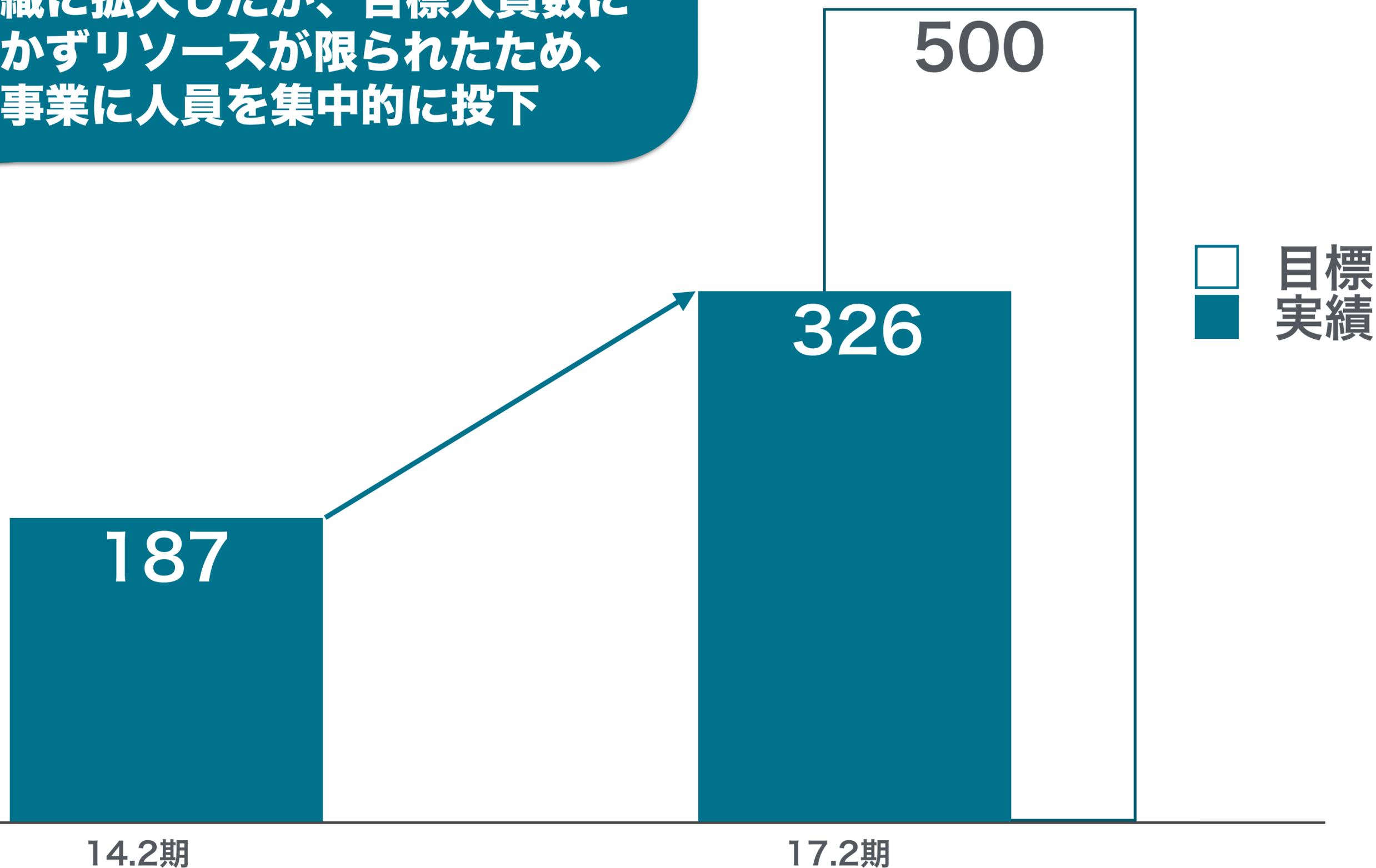
14.2期

17.2期

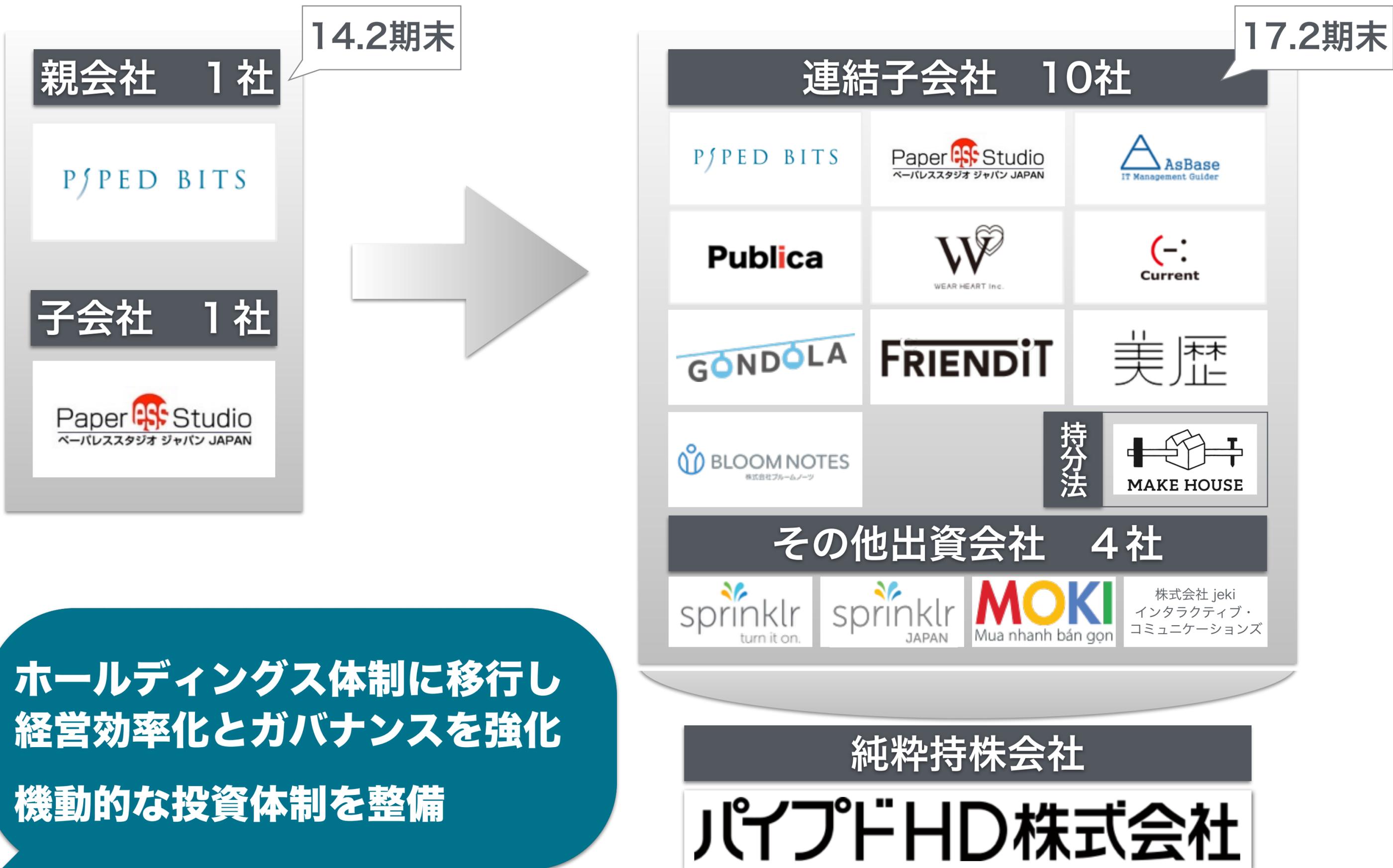
3年間の成果 人員数

(人)

人員数は積極採用により300人超の組織に拡大したが、目標人員数には届かずリソースが限られたため、注力事業に人員を集中的に投下



3年間の成果 組織体制



ホールディングス体制に移行し
経営効率化とガバナンスを強化
機動的な投資体制を整備

参考：3年間の株価推移とトピックス

— 株価（円）

■ 出来高（千株）

▼公表日
トピックス

3,000

2,000

1,000

▼14年3月31日
「中期経営計画
2017」策定

▼14年5月20日
東証一部への市
場変更公表

▼14年9月30日
純粋持株会社へ
の移行準備開始

▼15年2月16日
Sprinklr Japan
の株式引受

▼15年3月16日
カレンの第三者割
当増資引受
米Sprinklr, Inc.
への出資

▼15年5月15日
パブリカ設立

▼15年7月10日
ウェアハート設立

▼15年12月14日
組織再編でゴンド
ラ、フレンドイツ
ト、美歴設立

▼16年3月15日
FinTechファンド
への出資
ベトナムMOKIの
第三者割当増資
引受

▼16年9月1日
ブルームノーツ設
立

▼16年3月24日
jeki インタラクティ
ブ・コミュニケーション
ズに出資

▼17年1月16日
VOTE FOR及び
アイラブ設立

▼15年9月30日
反対株主からの
自己株式の買取

▼16年2月29日
「中期経営計画
2017」目標及び
16.2期業績予想
の修正

▼16年6月22日
スパイラルECに
おける事故

▼16年12月28日
ウェアハート撤退
17.2期業績予想
の修正

15.2期 (14年3月～15年2月)

16.2期 (15年3月～16年2月)

17.2期 (16年3月～17年2月)

1. 2017年2月期 決算情報

2. 中期経営計画2017 総括

3. 中期経営計画2020 目論見

4. 2018年2月期 業績予想

【中期経営計画2020】

リ・イノベーション

明日の あらべき

豊かな情報生活に貢献する企業集団

リアルビジネスとの接点の強化と イノベータータイプな事業への挑戦

リアル×IT の事例

平成29年3月設立 株式会社VOTE FOR



「政治とITは、もっと仲良くなれる」

「政治山」 + 「ネット投票」

ネット投票の実現に向け、ブロックチェーンなどの
新技術を活かした投票システムの構築を目指す。

リアル×IT の事例

平成29年3月設立 株式会社アイラブ



地域活性化プロジェクト 「I LOVE 下北沢」

「ショッピングモールやテーマパークに負けない
楽しいコトが提供できるまちづくり」

スマートフォンの仮想通貨を活用した小額決済で、
投げ銭やチップなどの新しい取引を創造を目指す。

グループ採用・グループ育成

- ・ グループ各社に共通するIT分野の初等教育を共通化
- ・ レベルの底上げと現場スタッフの育成の手間を削減
- ・ 2020年2月期の業績最大化を目指し、
2019年2月期までに約150人をグループ採用

グループ採用・育成をバックアップ

平成28年10月設立

株式会社ブルームノーツ



ノウハウを体系立ててカタチにし、人の能力開花(=育成)をサポートする

体系立てられたモノの象徴 = NOTE

能力を開花させる = BLOOM

- ・ 企業独自のノウハウをプログラムとして体系化し、運用を支援するオーダーメイド人材育成代行事業
- ・ 当社グループの育成の業務を担当

グループ各社の情報資産の有効活用

グループ各社の顧客や商品・サービスのマッチングを推進し、
新たな取引や事業の創出を目指す。

参考：現在のグループ経営体制（3/31時点）

連結子会社 11社

PIPED BITS

Paper **ASS** Studio
ペーパレススタジオ ジャパン JAPAN

AsBase
IT Management Guider

Publica

GONDOLA

FRIENDiT

美歴

Current

BLOOM NOTES
株式会社ブルームノーツ

NEW

VOTE FOR

NEW

I LOVE 下北沢
アイ・ラブ・シモキタザワ

持分法適用会社 1社

MAKE HOUSE

その他出資会社 4社

sprinklr
turn it on.

sprinklr
JAPAN

MOKI
Mua nhanh bán gọn

株式会社 jeki
インタラクティブ・
コミュニケーションズ

純粹持株会社

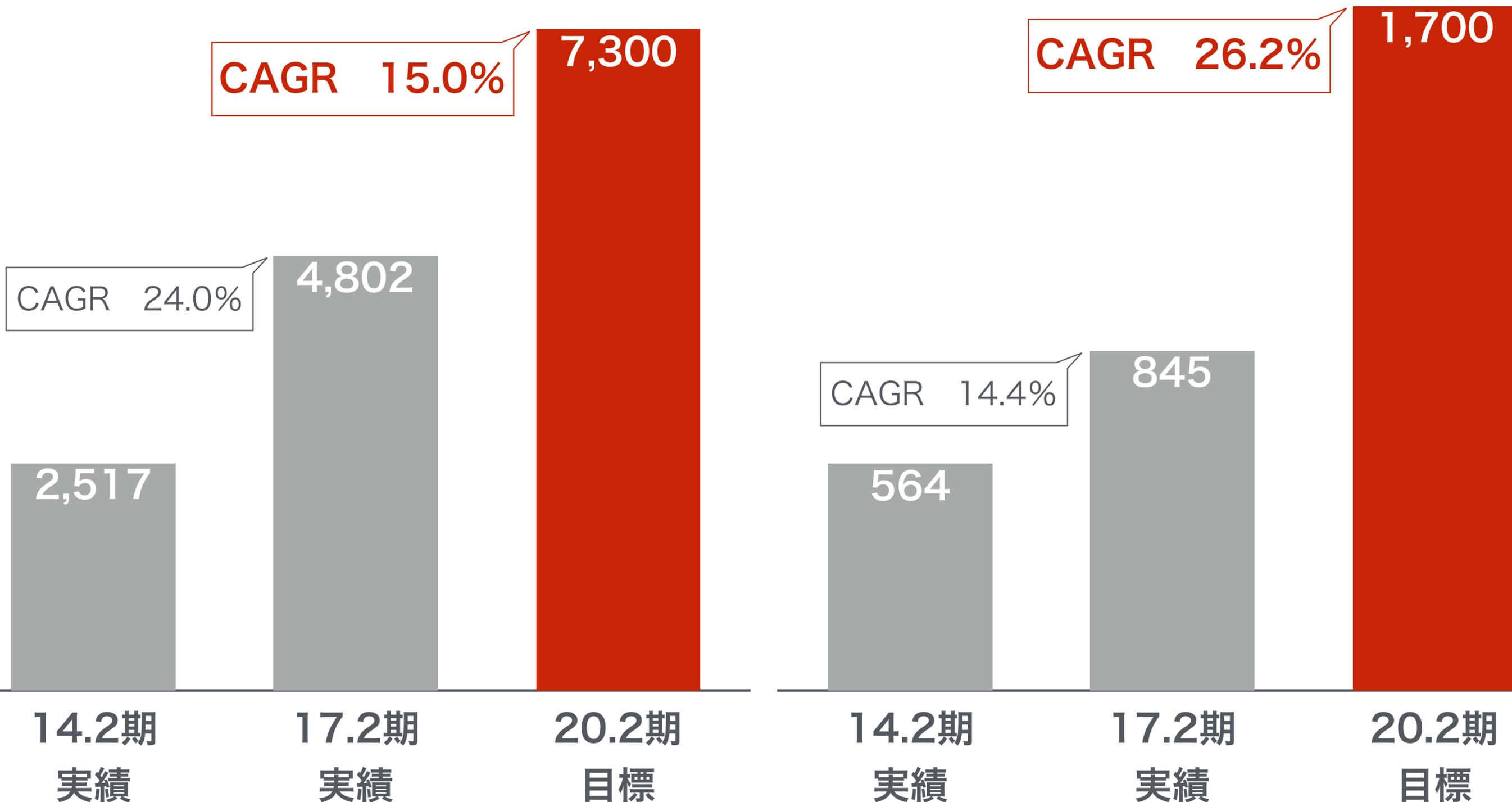
パイプドHD株式会社

中期経営計画2020 ~~目標~~ 見通し

売上

営業利益

(百万円)



※ 中期経営計画を策定しているグループ各社においては、これと異なるさらに挑戦的な目標値を掲げてその達成を目指してゆきますが、前回公表した中期経営計画の目標値が未達であったことを大いに反省し、将来の不確実性を一定程度考慮した上で、上記の「見通し」としてお示ししております。

※ 事業の進捗により、不確実性が減少したと認めるときは、随時、見通しの修正を公表してまいります。

1. 2017年2月期 決算情報

2. 中期経営計画2017 総括

3. 中期経営計画2020 目論見

4. 2018年2月期 業績予想

2018年2月期 業績予想

	18.2期 予想	17.2期 実績	増減	(百万円) 増減率
売上高	5,300	4,802	+498	+10.4%
営業利益	845	845	+0	+0.0%
経常利益	835	864	△29	△3.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	470	404	+66	+16.2%
1株当たり 当期純利益 (円)	61.94	53.30	+8.64	+16.2%
年間配当金 (円) ※	21.00	21.00	±0	±0.0%
中間配当 (円)	9.00	9.00	±0	±0.0%
期末配当 (円)	12.00	12.00	±0	±0.0%

※ 18.2期の配当性向は30%程度を予定

免責事項

本資料は業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での判断であり、その情報の正確性、完全性を保証するものではなく、また、今後予告なしに変更される可能性があります。

パイプドHD株式会社